

ねじクランプ [NC-43・NC-3]

いつでも活用できるよう大切に保管してください

このたびは、《ねじクランプ》をお買い上げいただきありがとうございます。

本品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書および、併用する墜落制止用器具の取扱説明書を必ずお読みください。

また、「4.必ずお守りください(使用上の注意事項)」は事故を未然に防ぐためにとても大切ですので、よくご理解のうえ、ご使用ください。

また、ご使用の際は「6.点検と廃棄の基準」にしたがって、点検を行ってください。取扱説明書を紛失された場合は弊社に請求してください。

なお、より適切な墜落制止用器具の選定・使用のため、厚生労働省通達「墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン(平成30年6月22日付け基発0622第2号)」の併読をお奨め致します。



1. 用途

ビル建設などの屋内工事において、コンクリート天井に設置されたボルトを利用して、墜落制止用器具のフックを取り付けるための金具です。

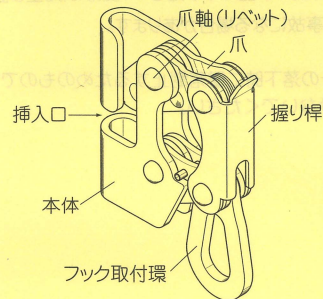
なお、NC-43はボルトサイズ時(インチ)1/2・吋3/8・M12・M10兼用、NC-3はボルトサイズ時3/8・M10兼用の取付金具です。

本品を下記のような特殊な環境下で使用されますと、性能・機能が十分確保されない状況が発生することが考えられます。詳しくは、巻末の「お客様相談窓口」までお問い合わせ下さい。

- (1)金属類に錆びの発生しやすい海上や沿岸地域
- (2)摺動部の作動に悪影響を及ぼす可能性がある土砂などの付着しやすい現場
- (3)繊維類の劣化が考えられる高温域の現場
- (4)酸やアルカリの付着が考えられる現場
- (5)その他、金属・繊維類に悪影響を及ぼす特殊な環境下

2. 構造および各部のなまえ

ねじクランプの全体図



質量: 約460g (NC-43)
約350g (NC-3)

体重(装備重量)の制限について

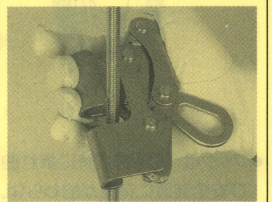
お使いの墜落制止用器具に表示されている「使用可能質量」以下でご使用ください。詳しくは、巻末の「お客様相談窓口」までお問い合わせください。

3. 使い方

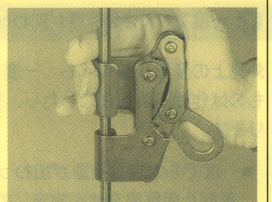
ボルトへの取付方法

- ・上下方向を間違えないでください。
- ・少なくともボルトの下端から50mm以上上方に取り付けて下さい。また、ボルトの上端から50mm以上下方に取り付けてください。
- ・墜落制止用器具のフック以外のものを掛けしないでください。

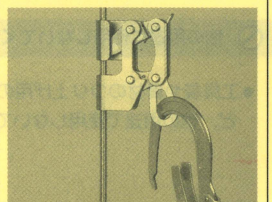
(1)本体と握り桿を握り、ボルトに挿入口より差し込みます。



(2)90°反時計回りに起し、握った手を放します。



(3)墜落制止用器具のフックをフック取付環に掛けます。(取付完了)



4. 必ずお守りください(使用上の注意事項)

製品の取扱いにおける図記号

	製品の取扱いにおいて、安全を確保するための 禁止行為 を示します。
	製品の取扱いにおいて、安全を確保するために 必ず行うべき行為 を示します。
	製品の取扱いにおいて、安全を確保するための 注意喚起 を示します。

製品の取扱いにおける警告表示

本取扱説明書では、危害発生の頻度と程度を「危険」「警告」「注意」で示しています。

危険 取扱いを誤ると、死亡、または重傷を負う可能性が非常に高くなります。

1 堅固なボルトに取り付けてください

グラツキのあるボルトに取り付けると、ボルトごと抜ける危険性があります。また、変形したボルトや傷ついたボルト、ねじ山が摩耗したり錆が発生したり油が付着したボルトに取り付けると、本品がボルトから抜けたり、ボルトが折れる危険性があります。

●本品は抜けるおそれがなく、墜落制止時の衝撃荷重に耐え得るボルトに取り付けてください。また、正常に設置されていないボルト・異常のあるボルトには使用しないでください。

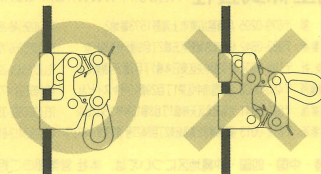
1 ボルトのサイズを確認してご使用ください

NC-43はボルトサイズ時1/2・吋3/8・M12・M10兼用です。NC-3は吋3/8・M10兼用ですので、指定サイズ以外のボルトでは、ボルトから抜ける危険性がありますので、絶対に使用しないでください。

危険 取扱いを誤ると、死亡、または重傷を負う可能性が非常に高くなります。

1 取付方向(上下)を間違えないでください

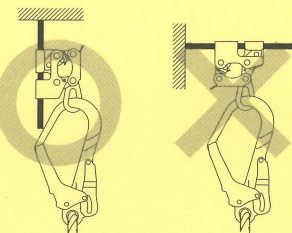
取付方向(上下)を間違えると、落下時に本品がボルトから抜け、重大事故になる危険性があります。



●取付方向(上下)を間違えないように、本品をボルトに取り付けてください。

1 天井に設置されたボルトのみにご使用ください

側面に設置されたボルトに取り付けますと、本品がボルトから抜ける危険性があります。また、墜落制止時にボルトが折損し、重大事故になる危険性があります。



●本品は、天井に設置されたボルトに取り付けた場合のみ墜落制止する構造ですので、側面に設置されたボルトなどには使用しないでください。

警告 取扱いを誤ると、死亡、または重傷を負う可能性があります。

1 墜落制止用器具のフック以外のものを掛けしないでください

本品は、墜落制止用器具のフック専用の取付金具です。他のものを掛けると重大事故になるおそれがあります。

1 分解・改造しないでください

分解や部品の取り外し、他の部品の組み込みなどの改造をすることは本来の性能を十分に発揮できないばかりか、重大事故になるおそれがありますので、絶対におやめください。また、分解・改造された製品の性能は保証できません。

1 腰より高い位置に取り付けてください

本品が腰より低い位置に取り付けられた場合、落下距離が長くなり、墜落制止時の衝撃荷重が大きくなって身体に損傷を及ぼすおそれがあります。

1 墜落制止時に床面または下方の障害物に衝突しない位置に取り付けてください

本品の取付位置が低いと床面や下方の障害物に衝突し、けがをすることがあります。

●接続するランヤードのショックアブソーバに表示の落下距離をご確認のうえ、墜落制止時に身体が床面(または下方の障害物)に衝突しない位置に取り付けてください。

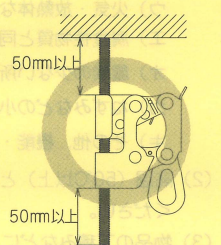
1 1本のボルトを使用する作業者は1名としてください

1本のボルトを複数の作業者が同時に使用されますと、重大事故になるおそれがあります。

警告 取扱いを誤ると、死亡、または重傷を負う可能性があります。

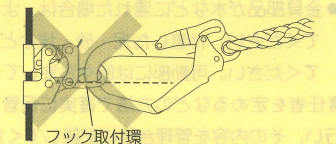
1 本品の取付位置はボルトの下端から50mm以上上方に取り付けてください。また、ボルトの上端から50mm以上下方に取り付けてください

ボルトの下端から本品までの距離が短いと、墜落制止時に本品がボルトから抜けるおそれがあります。ボルトの上端から本品までの距離が短いと、本品をボルトから取り外せないおそれがあります。



1 ボルト取付状態で本品を引き上げないでください

点線より上へ引き上げますと、フック取付環が握り桿を押し上げ、本品がボルトから抜けるおそれがあります。



●本品をボルトに取り付け後は、図のようにフック取付環が点線より上へ上がらないようにしてください。

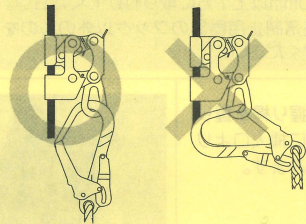
1 変形したものの・傷のついたものは使用しないでください

ボルトへ取り付けできない場合や、必要な強度や機能が得られず、重大事故になるおそれがあります。

警告 取扱いを誤ると、死亡、または重傷を負う可能性があります。

1. フックは正しく掛けてください

誤った掛け方をすると、外れ止め装置や安全装置がねじれたり部品が押されたりしてフックが取付環から外れたり、フック本体が変形して重大事故になるおそれがあります。



●フックは、墜落制止時に折れ曲がったり、外れ止め装置および安全装置に荷重が加わらないように掛けてください。

1. 一度でも大きな荷重が加わったものは廃棄してください

外見上の変形がなくても、一度でも大きな荷重が加わったものは作動不良を起こしたり、重大事故になるおそれがあります。

●一度でも大きな荷重が加わったものは、本品を含む墜落制止用器具全体を廃棄してください。

2. 他の用途に使用しないでください

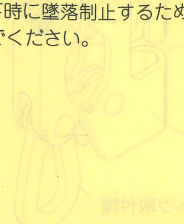
●工具袋や資材のつり上げ用の金車などを取り付けるなど、他の用途で使用しないでください。

注意 取扱いを誤ると、軽傷を負ったり、物的損害が発生する可能性があります。

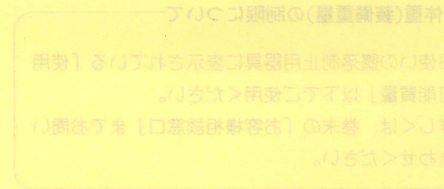
3. 本品には体重を預けないでください

ボルトが変形したり、本品のずり落ちや、変形が発生し強度が低下して、重大事故になる場合があります。

●本品は万一の落下時に墜落制止するためのものです。体重を預けないでください。



(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31) (32) (33) (34) (35) (36) (37) (38) (39) (40) (41) (42) (43) (44) (45) (46) (47) (48) (49) (50) (51) (52) (53) (54) (55) (56) (57) (58) (59) (60) (61) (62) (63) (64) (65) (66) (67) (68) (69) (70) (71) (72) (73) (74) (75) (76) (77) (78) (79) (80) (81) (82) (83) (84) (85) (86) (87) (88) (89) (90) (91) (92) (93) (94) (95) (96) (97) (98) (99) (100)

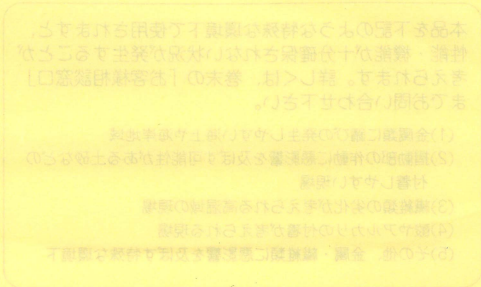


5. 交換のめやす (耐用期間)

使用頻度、使用環境や保管方法などによって異なりますが、使用開始年月から3年をめやすとして新品と取り替えてください。

ただし、耐用期間内であっても「6. 点検と廃棄の基準」にしたがって点検を必ず実施し、廃棄基準に該当するものは使用しないで、新品と取り替えてください。

また、一度でも大きな荷重が加わったものは使用せず、廃棄してください。



6. 点検と廃棄の基準

- 一度でも大きな荷重が加わったものは使用せず、廃棄してください。
- 本品は消耗品であり、使用しているうちに摩耗などによって性能が低下します。従って、点検において1項目でも廃棄基準に該当するものは、機能不良や強度不足になりますので新品と取り替えてください。
- 責任者を定めるなどの方法で確実に点検を行い、その内容を管理台帳に記録してください。

始業点検：使用する作業員が作業前に毎回行ってください。

定期点検：使用する作業員もしくは管理者・責任者が1カ月ごとに行ってください。

異常時点検：作業中、本品に異常を感じたら直ちに作業を中止し、再点検を行ってください。

点検箇所・項目	点検方法と廃棄基準	始業点検	定期点検
全体	変形しているもの。	○	○
	深さ1mm以上の傷があるもの。	○	○
	欠落や破損しているもの。	○	○
	リベットの頭部が1/2以上摩滅しているもの。	○	○
	リベットかしめ部にガタがあるもの。	○	○
	ばねが折損しているもの。	○	○
	爪の動きがスムーズでないもの。	○	○
	爪の山が摩滅したもの。	○	○
ボルトに取り付けできないもの。ボルトからずれ落ちるもの。	○	○	
全体に赤錆または著しい腐食が発生しているもの。	○	○	

7. 保管・手入れのしかた

- 次のような場所で保管してください。
 - ア) 直射日光に当たらない所。
 - イ) 風通しがよく、湿気の少ない所。
 - ウ) 火気・放熱体などが近くにない所。
 - エ) 腐食性物質と同室でない所。
 - オ) 塵埃の少ない所。
 - カ) ねずみなどの小動物の入らない所。
 - キ) その他、機能・強度に悪影響を及ぼさない所。

(2) 高温(50℃以上)となる場所に長時間保管しないでください。

(3) 物品の下積みなどによって傷や変形が起こらないようにしてください。

(4) 使用後は次のように手入れを行ってください。また、使用していない期間が続いても定期的に手入れを行ってください。

●金具部品が水などに濡れた場合は、よく拭き取ってください。付着した泥・砂・埃などは取り除いてください。可動部には時々注油してください。

(5) 責任者を定めるなどの方法で確実に保管・手入れを行い、その内容を管理台帳に記録してください。

8. 性能

弊社総合試験所において、「社内規格」に示された方法で試験を行い、下記の規格値を満たしています。(新品時) 使用による摩耗・紫外線劣化・その他の要因によって経年と共に強度が低下します。「6.点検と廃棄の基準」の項目を参照して、十分に点検を行ってください。

試験項目	試験方法	「社内規格」値
※参考 引張試験		11.5kN 以上

9. お客様相談窓口

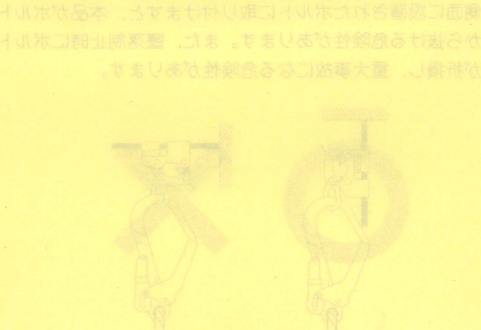
この取扱説明書の内容やその他製品に関するご質問がございましたら、お買い上げの販売店、または下記のご相談窓口にお問い合わせください。

藤井電工株式会社 <https://www.fujii-denko.co.jp/>

本 社 営 業 部 〒679-0295 兵庫県加東市上滝野1573番地2 TEL(0795)48-3861 FAX(0795)48-3409
 (東北地区) 仙台営業所 〒983-0842 仙台市宮城野区五輪2丁目9番9号五輪ビル TEL(022)256-7001 FAX(022)256-7423
 (関東地区) 東京支社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1丁目7番2号長坂ビル TEL(03)5821-2241 FAX(03)5821-2170
 (中部地区) 名古屋営業所 〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目29番19号サイビル TEL(052)211-7781 FAX(052)211-7782
 (関西地区) 大阪営業所 〒530-0041 大阪市北区天神橋1丁目9番13号林ガタンビル TEL(06)6882-3365 FAX(06)6242-2170
 (九州地区) 福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅前2丁目8番27号博多駅前1オアシスビル TEL(092)413-6110 FAX(092)413-6120

北海道・北陸・中国・四国・沖縄地区については、本社 営業部のご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせ先

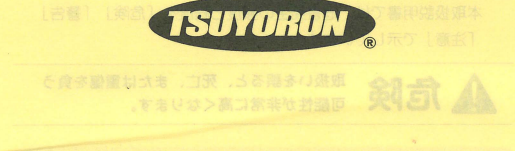


この取扱説明書の内容やその他製品に関するご質問がございましたら、お買い上げの販売店、または下記のご相談窓口にお問い合わせください。

10. 安全確認

確認事項	確認結果
作業員は正しい方法で使用しているか。	○
作業員は適切な服装・安全具を着用しているか。	●
作業現場は安全な状態にあるか。	△

11. 安全確認



この取扱説明書の内容やその他製品に関するご質問がございましたら、お買い上げの販売店、または下記のご相談窓口にお問い合わせください。

最新設備を備えた藤井電工総合試験所

社(やしろ)工場

藤井電工株式会社

ISO9001/ISO14001 取得

2000302